



# 「OCF CIMセミナー2014」

～ Open CIM Forumにおける  
CIMへの取組み ～

2014/11/5

Open CIM Forum  
一般社団法人 オープンCADフォーマット評議会

# Open CIM Forum 設立の背景と基本方針

## CIMの技術的検討項目（ロードマップ） H25.5

### 民間開発への期待

- 3次元プロダクトモデル
- CIMモデル作成ソフト開発
- 数量算出、解析ソフト開発
- 情報共有
- ...



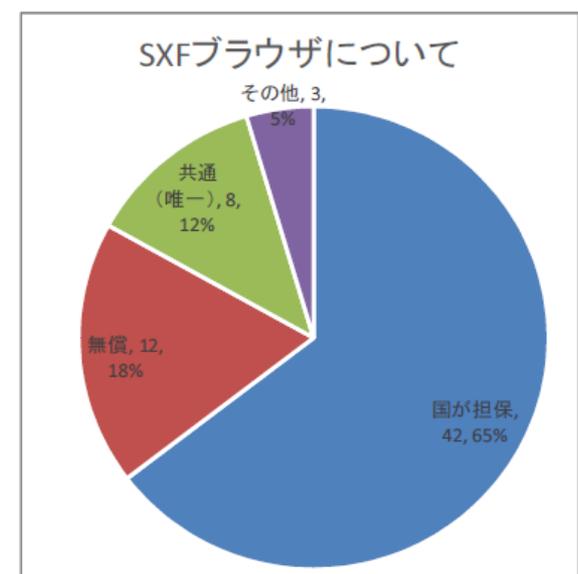
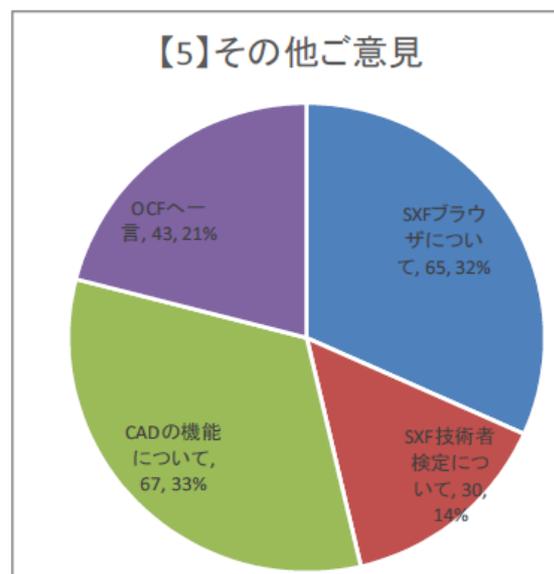
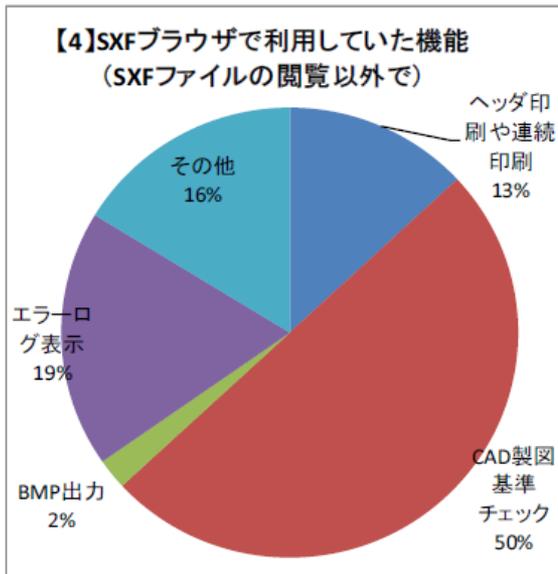
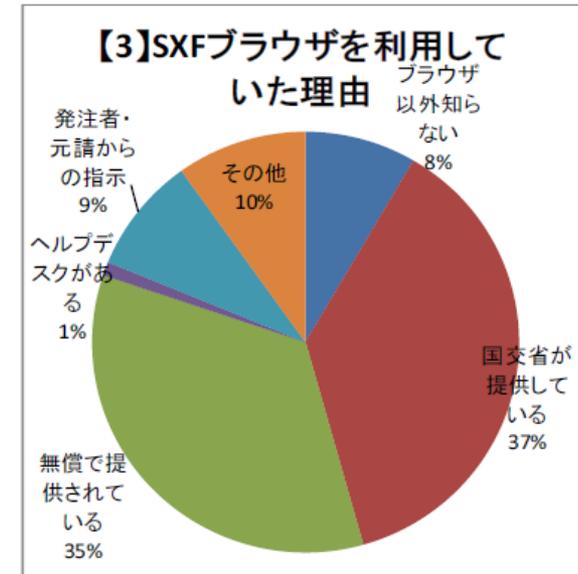
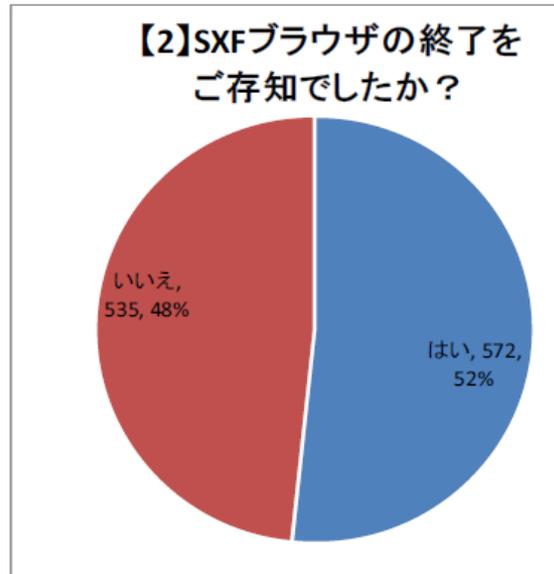
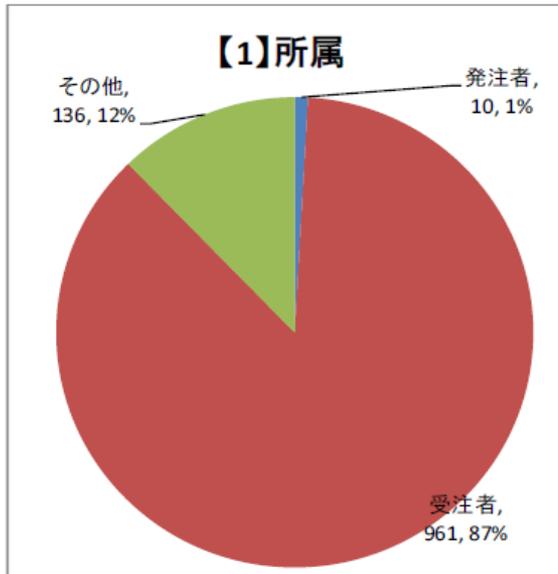
年度イメージ フェーズ・項目	H24	H25	H26	H27	H28	中・長期検討工程
測量・ 地質調査	データ	測量・地質データの利活用検討 ・国土基礎情報、レーザ測量技術の 測量データのデータ構造、地形・地質データのデジタル化技術	デジタルデータの全面的導入 レーザ測量機活用、精緻化(精度の向 デジタル情報の精緻化			地質モデルの2D利用 は、3次元地盤解析な ど工学的基準に適合 し運用を促す
設計	「CIMモデル」 3次元化 及び 属性情報	試行業務によるモデル化の妥当性・優位性の検証 ・詳細設計における部分的モデル化 ・予備、概略設計等におけるモデル 基本的属性情報の付与検討	詳細設計における全体モデル化(拡大) ・各段階相互利用のモデル化(共有)	・各段階相互利用のモデル化(共有) ・各段階相互利用のモデル化(共有)	CIM導入ガイドライン適用 (全体的導入事業に必要な 技術的基礎の策定)	随時導入優位性の拡 大に向けて運用
データ標準		標準パーツの共有化・部品集公開サイトの運用検討 部品集サイト(ユーザーグループ)の開発、拡充 土木分野の3次元プロダクトモデルの開発(open-INFRALand XLM*)			標準パーツの 公開サイトの運用	共通データ化への開 発 国際動向と並行し、 データ標準化の対応 を図る
数量計算		CIMモデルより自動算出検討 (数量算出業務との整合確認)	CIMモデル自動算出数量の一部適用検討			数量算出基準等の運 用範囲等拡大
構造解析		CIMモデル数量算出ソフト等の開発・拡充 3次元設計解析基準の検討(学会等)、解析ソフトの開発				工学的解析基準等の 適用、ソフト開発によ る進展
積算	数量計算(集計)	CIMモデルによる積算数量の算出検証	CIMモデル積算数量の一部適用検証			積算標準の運用
積算(コスト)		CIMモデル数量と積算システムによる積算手法検討				予定価格算出は制度 運用の検討

CADに限らず広くCIMベンダーの参画を募り、  
個別ベンダーでは担いきれないCIM推進の課題に対応していく。

### 基本方針

- CIM導入をベンダーサイドから支援する。
- CIMモデル交換標準の開発・実装を推進する。

アンケート結果 回答数1107



# OCFの主な活動



1. 市販ソフトウェアがSXF仕様等に準拠しているかを検定する「OCF検定」
2. 電子納品・SXFに携わる人の知識・能力を検定する「SXF技術者検定試験」
3. CIM推進を支援し、情報流通基盤を提供する「Open CIM Forum」



# プログラム

13:00～ 13:05	開会	開催にあたって	OCF 代表理事	竹内幹男
13:05～ 13:45	基調講演	CIMモデル検討の最新動向と方向性	大阪大学教授	矢吹信喜氏
13:45～ 14:15	講演1	OCFにおけるCIMの取組み ～CIM試行業務支援活動概要と 韓国のCIMモデル標準化活動の紹介～	OCF CIM技術参与	福地良彦
14:15～ 14:35	講演2	建設分野におけるCIMデータ連携への取組み ～LandXML、IFC等によるデータ連携～	OCF 技術顧問	西木也寸志
14:35～ 15:00	展示・休憩	会場後方にてCIM関連展示をご覧ください。		
15:00～ 17:00	CIMデータの 連携デモ	<ul style="list-style-type: none"> <li>① LandXMLを利用した道路事業におけるシステム連携</li> <li>② IFC等を利用した構造物(橋梁)におけるシステム連携</li> <li>③ 点群データの建設事業における利活用提案</li> </ul>		
16:45～ 16:50	閉会	閉会挨拶	OCF 副代表理事	五十嵐昭
14:35～ 15:00	展示・休憩	会場後方にてCIM関連展示をご覧ください。		